要望等に対する回答について

要望年月日: 令和6年3月25日

要望団体名: 北岩手・北三陸横断道路整備促進期成同盟会

要望項目	取組状況等	県政への 反映区分 ※
1 北岩手・北三陸を横断する広域道路ネットワークについて、早期に広域移動を支える基幹道路として整備・着工されること。	令和3年に策定した「岩手県新広域道路交通計画」では、国道281号を一般 広域道路に、さらに、これに重ねる形で「(仮称)久慈内陸道路」を将来的 に高規格道路としての役割を期待する構想路線に位置付けました。 この計画に基づき、国道281号については、将来的な高規格道路化を見据え た規格により、トンネル等による整備を順次進めているところであり、引き 続き、令和2年度に事業化した久慈市「案内~戸呂町口工区」の整備推進に 努めていきます。(A) また、久慈内陸道路については、路線全体の整備の考え方やおおまかな ルートの検討状況などについて、沿線の市町村と丁寧に意見交換しながら調 査の熟度を高めていきます。(C)	A : 1 C : 1
2 県北地域の地域経済の 発展は基より、医療・教育・ 福祉の充実による地域間の 連携を加速させるため、地 域一帯の道路ネットワーク の強靱化を図ること。	県では、「いわて県民計画(2019~2028)」に基づき、安全・安心を支え、産業振興等の基盤となる社会資本の整備に向け、交通量の推移や道路 ネットワーク状況等を踏まえ、緊急性や重要性を考慮して整備推進に努めていきます。	В
3 国民の生命・財産、国家 社会をの生命・財産、関・ がのののののでは、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は	県では、令和5年11月に実施した、令和6年度政府予算提言・要望において、地方創生や国土強靱化を推進するため、国の公共事業関係費の安定的・持続的な確保と併せ、「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」について、資材価格の高騰や賃金水準の上昇に対応するためにも、例年以上の規模の予算・財源を別枠で確保し、その取組を計画的に推進するよう要望しているところです。(B) また、自然災害に備えるため、地方整備局等の体制を充実・強化するとともに、災害対応に必要となる資機材を確保するよう要望しているところです。(B) 県としては、公共事業関係費の確保等について、引き続き国に働きかけていきます。	B : 2

※ 「県政への反映区分」は別紙のとおり

「県政への反映区分」について

反 映 区 分	記号	内容
提言等の趣旨 に沿って措置 したもの		(1)質問・照会等の内容であり、その趣旨を満たしたもの
		(2)意見提言の趣旨に沿い、現行制度等で措置し、提言等の趣 旨を満たしたもの
		(3)市町村、団体等との連絡・調整等を要し、調整等により提言の趣旨を満たしたもの
		(4) 当該年度中に事業が完了し、提言等の趣旨を満たすもの
		(5)当該年度中に完了しないが、事業に着手(当該年度中に着 手予定を含む)し、事業完了時に提言の趣旨を満たすもの
		(6) その他、上記に類するもの
		※この区分は、「措置済」、「完了」の区分とする。
実現に向けて 努力している もの	В	(1)実現に向けて努力しているが、現段階で提言の趣旨を満たしていないもの (例) ・制度・条例等の新設・改正等を要するもの ・予算措置(県単・国庫補助等)を要するもの ・市町村、団体等との連絡・調整等を要するもの (2)国等の事務事業に係るもので、実現に向けて、県として要望・提案を行うなどしているもの (3)その他、上記に類するもの
当面は実現で きないもの	С	(1)現時点では、実現することが難しいもの
		(2)優先順位等を見極めながら、状況に応じて判断するため、 現時点では見通しが立たないもの
		(3)その他、上記に類するもの
実現が極めて 困難なもの	D	(1) 県の行政には馴染まないもの
		(2)実現が極めて困難なもの
		(3)その他、上記に類するもの
その他	S	反映区分の選択になじまないもの
	Т	県民等からのお礼、感謝の類